

2007年1月～2012年12月に国立がん研究センター中央病院にて子宮頸がんに対する手術後、放射線治療を受けた方へ

研究：「子宮頸癌術後再発高リスク例に対する三次元放射線治療(3DRT)を用いた同時化学放射線療法が多施設共同後ろ向き観察研究」の実施について

1. 本研究の意義および目的

子宮頸がん術後、再発危険性が高い症例に対する三次元放射線治療を用いた同時化学放射線療法に関する本邦の治療成績と有害事象に関する十分な情報はなく、この全国規模の調査で明らかにします。

2. 研究の方法

全国多施設から、子宮頸がん術後再発高リスク因子がある患者さんに対する三次元放射線治療を用いた同時化学放射線療法の実施内容と治療後の診療情報を集積し、治療結果や有害事象について解析します。診療情報は診療録および放射線治療データベースより収集します。取得した診療情報には番号を付与し匿名化いたします。

3. 試料等の保存および使用方法について

集積した資料は施錠可能な保管庫で保存し、本研究以外で使用することはありません。

4. 研究全体の期間と予定される患者さんの数

研究期間は当院研究許可後～2016年3月末、予定される患者さんの数は国立がん研究センター中央病院で5名です。

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は放射線腫瘍学、婦人科腫瘍学に関する全国学会、国際学会および学術雑誌で発表いたします。

6. 研究の開示について

この研究について、さらに詳しい内容を知りたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画、方法(および結果)についての資料を見ることができます。希望される場合は、担当医師にお伝えください。

7. 個人情報に関して

個人のプライバシーに関する情報は守られ、個人が特定されることはありません。

8. 本研究への参加を拒否する場合

本研究への参加を拒否される場合は、研究対象から除外いたします。下記(10)連絡先までご連絡ください。

9. 研究機関、研究責任者および研究者

【研究機関】 国立がん研究センター中央病院

【研究責任者】 婦人腫瘍科科長 加藤友康

10. 連絡先

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター中央病院 婦人腫瘍科 石川光也(研究実務担当)

TEL: 03-3542-2511 内線 7847

FAX: 03-3542-2547

E-mail: miishika@ncc.go.jp

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい